

2019年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 岡崎市ぬかた商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価													備考		
				目標①			目標②			得られた効果			A B C D評価			今後の展開・改善点等			
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	総合評価	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①		目標②	
巡回・窓口相談指導事業	地域内小規模事業者の経営基盤（金融・税務・経理・経営・労働・共済等）の安定強化に向け、積極的に巡回指導を行い、潜在的な経営課題の解決を図る。	巡回指導 実企業数 48（内非会員1） 延件数 109（内非会員1） 窓口指導 実企業数 104（内非会員3） 延件数 274（内非会員6） 創業窓口指導 実企業数 1（内非会員1） 延件数 2（内非会員2） 経営革新承認件数 0件 課題解決提案 20件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 96.3 %)	指標	課題解決提案件数 (達成度 100.0 %)	小規模事業者の良き相談相手として情報の提供と、企業の相談事を伺い適切な指導業務を実施する。併せて経営改善支援及び各種施策普及を図ることが出来た。	総合評価	A	事業評価	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 B	満足度 A 補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	管轄エリアが160km ² と広域にわたる為、積極的な巡回展開による会員ニーズの把握と、潜在的な相談案件の掘り起しをしつつ、窓口相談件数の増加に向けた利用促進を呼びかけていく。		
経営発達支援事業	少子高齢化対策並びに地域活力回復に向けた創業者の創出・誘致・育成を進めるとともに地域内消費の拡大に繋がる観光関連事業者の創出・業績向上を図る。	①創業者の創出 創業者3件 ②事業計画策定支援 事業計画策定5件	小規模事業者	指標	創業者 (達成度 100.0 %)	指標	事業計画策定 (達成度 100.0 %)	少子高齢化と人口減少が進む当該地域にとり創業者創出支援と事業計画策定支援は地域活性化に向けた重点的課題の一つであり大きな成果をあげることができた。	総合評価	A	事業評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 B	満足度 A 補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	少子高齢化が更に進んでいくと思われる当該地域にとり地域外から人を呼び込み活性化を図っていく取組みは今後とも力を入れていきたい。		
記帳継続指導	商工会職員が個人事業主等を対象に正しい記帳方法の指導と決算・確定申告の指導を行うことにより、適正な税務申告や経理の自計化がなされるようになるほか、計数管理によって経営力の向上に結び付ける。	記帳指導対象事業者数 80 延べ指導回数 888 指導日数 447 確定申告書受付数 107件	小規模事業者のうち個人事業者（法人を除く）	指標	記帳指導事業者数 (達成度 101.3 %)	指標	確定申告書受付数 (達成度 97.3 %)	講習会を通じて、小規模事業者が経営に必要な知識を身に付け、経営基盤の安定強化を図ることができた。	総合評価	A	事業評価	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 B	満足度 A 補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	滞滞なく記帳業務を行う習慣と適正な帳簿作成の仕方等を身につけてもらうよう定期的な指導を行っているが、まだまだ個人差があるため更なる指導が必要と思われる。		
講習会事業	小規模事業者が抱える経営上の問題点に対して実務的な講習会および個別相談会を開催する。	集団指導 6回 延べ指導者数 214人（内、経営革新1回2名） 個別指導 12回 延べ指導者数 113人	小規模事業者	指標	講習会受講者数 (達成度 109.7 %)	指標	(達成度 %)	経営者としての資質向上及び経営力の向上に貢献できた	総合評価	A	事業評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 B	満足度 A 補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	消費税増税、軽減税率の導入他、多様化する経営環境と小規模事業者のニーズに対応するため常に情報の収集に努める		
若手後継者育成事業	商工業の後継者である青年、若手後継者及び商工業に携わる女性に対し、経営に必要な知識の習得や資質の向上を図るための講習会、研修会を開催し、小規模企業の振興・発展を図る。	青年部を中心として少子高齢化が進む当山間地において、広く地域外にもビジネスチャンスを求める為のIT活用技術についてセミナーを5回開催。Excelソフトを活用した顧客管理解析手法、事務効率化手法等を学び、自身の業務改善に取り組んだ。実企業数14名、延人数43名が参加。参加者16人、満足度91.6%	青年部・女性部	指標	参加者数 (達成度 133.3 %)	指標	満足度 (達成度 114.5 %)	普段Excelソフトを十分に活用できていなかった部員が多かったが今回の研修を通して事務の合理化に加え顧客管理・分析手法も学ぶことができた。効果が大きかった。	総合評価	A	事業評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A	満足度 A 補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	ビジネスチャンス拡大に向けて引き続き効果的なIT活用セミナーを開催し、必要な知識を身に付けるとともに地域活性化に取り組みでいく。		
青年部・女性部事業	事業の基盤を支える青年や女性の育成のための研修会や親睦会を開催し、資質の向上と組織の強化拡大を図り、商工会事業への協力・参加を推進する。	青年部は160km ² という広い旧額田地区内において、部員間の距離を近づける為、交流事業に力を入れた。セミナーを通し部員一人一人の見聞を深めるとともに地域に根差した活動や全国統一事業“絆”感謝運動等として部員間の絆を深めた。女性部は部員同士の結束を高める目的で、ポウリング大会や講習会等を行った。（指導事業所数65事業所）	青年部・女性部	指標	指導事業所数 (達成度 98.5 %)	指標	(達成度 %)	様々な会合や研修会を通じて、資質の向上と情報伝達を図り経営意欲を高め、経営基盤を強化した。さらに地域社会との交流やボランティア活動をして、地域活性化に寄与した。	総合評価	A	事業評価	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 B	満足度 A 補足	目標① 下げる	目標② 実施方法① 実施方法②	人口増が続く岡崎市において唯一人口減少が進む当地区では、部員数の維持も厳しくなっており目標を引き下げる中、引き続き参加意欲向上につながる取り組みを進め、今後も組織の強化、事業推進に力を入れていく。		
青色申告会関係事業	青色申告会等の税務支援団体・地域貢献団体の活動をサポートし、事業運営に協力することにより、国・地方公共団体、地域社会への貢献や発展の一助となり、ひいては商工業の活性化に資する。	①新規加入は0件 ②定期総会に合わせて、商工会と共同開催による「夏期源泉所得税納付事務説明会」を開催(7/4)「年末調整事務説明会」を開催(1/9) ③ 岡崎税務署管内青色申告会定期総会(6/4)理事会への参加(年3回) ④本年、青色コーナでの決算申告指導はコロナの影響で中止。 ⑤振替納税 新規に3件 ⑥ 管内研修会に参加 (1/27) ⑦広報誌を説明会時に配布または支部会員日帰り研修開催 (1/20) 青色申告会加入件数 125件	小規模事業者のうち青色申告者	指標	青色申告会加入件数 (達成度 91.2 %)	指標	(達成度 %)	商工会と協力し、日々の記帳から納税までをサポートし、税務知識の向上をはかり自計による決算・確定申告を目指すことができた。また、廃業する事業者が多い中、税務研修や日帰り研修で会員間の親睦を深めるなど最後の申告までサポートすることができた。	総合評価	A	事業評価	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A	満足度 A 補足	目標① 下げる	目標② 実施方法① 実施方法②	商工会と共同開催する説明会・講習会は、商工会員はもとより商工会員外の青色申告者についても税務知識の向上を図る上で引き続き実施が必要と思われるが、幸田・六ツ美支部が平成31年度で退会したことから額田支部も令和2年度末をもって解散する方向であるため。		
法人会関係事業	会員の積極的な自己啓発を支援する事業を実施し、納税意識の向上を図るほか、企業の健全な発展に寄与する。また、税務支援団体の活動をサポートすることにより、事業の運営に協力する。	新規加入2事業所確保。本部主催の税務改正研修会に参加。幸田支部との合同研修会を11/27、当支部単独研修会を2/12に開催。福利厚生（チケットの輪読）等も広報と共に周知した。11/10のぬかたふるさとまつりに参加し社会貢献を図った。法人会加入件数 84件	法人事業者	指標	法人会加入件数 (達成度 102.4 %)	指標	(達成度 %)	・税務知識の向上 ・地域社会への貢献 ・税の啓発・租税教育活動の充実	総合評価	A	事業評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 B	満足度 A 補足	目標① 現行どおり	目標② 実施方法① 実施方法②	税務支援団体・地域貢献団体の活動を積極的にサポートし最新の税に関する情報提供を図ると共に加入推進を活発に行う。		
労働保険事務組合事業	事業主等の委託を受けて、事業主に代わって労働保険料の申告納付とその他労働保険に関する各種届出等の事務手続きを代行することにより、中小企業主の事務処理の負担を軽減するほか、労働保険の普及促進及び労働保険料の適正な申告納付を図る。	巡回窓口指導を通して労働保険の重要性を説明し、正しい知識の普及促進に努めるとともに、岡崎市六ツ美商工会、幸田町商工会との共同で、平成24年度に設立した建設業の一人親方労災組合の活用により、従業員のない身内のみで事業を営む建設業者についても、一人親方労災組合への加入推進により安心して現場業務にあたる環境整備を図った。委託事業所数 58件	中小事業主	指標	委託事業所数 (達成度 93.5 %)	指標	(達成度 %)	160km ² という広い旧額田地域では労働保険手続一つをとっても職安、監督署とも距離があり時間的にも労力的にも負担が大きい地区であり、商工会が労働保険事務組合事業を通して担う役割は大きいと考える。また、併せて高齢者雇用継続給付をはじめとした各給付金の活用等により、従業員の雇用維持確保に努めてきた。	総合評価	A	事業評価	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 B	満足度 A 補足	目標① 下げる	目標② 実施方法① 実施方法②	従業員がいなくなり一人親方へ移行した者や廃業等により組合数が減少したため目標値を下げたが、引き続き雇用環境の維持に向け支援協力を進めていく。		

2019年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 岡崎市ぬかた商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価												備考				
				目標①			目標②			得られた効果			A B C D評価				今後の展開・改善点等			
				指標	実績数値	達成度	指標	実績数値	達成度	総合評価	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足		目標①	目標②	改善点	
ぬかたふるさとまつり事業	「ぬかたふるさとまつり」を開催して、各種PRを行うことにより、額田地区の商工業及び地域社会の発展に寄与する。	ぬかたふるさとまつり とき：令和元年11月10日（日） 午前8時30分～午後3時30分 場所：豊富小学校運動場 入場者数 5000人	岡崎市民及び近隣市町村民	指標 入場者数 (達成度 100.0 %)	5000	5000	100.0 %	指標 達成度	5000	5000	100.0 %	総合評価 A	事業評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標②	旧額田地区をPRする場を提供すると共に産業・観光・文化の発展に未長く寄与する。
共済推進事業	各種共済制度の普及により、中小企業、小規模企業の経営・雇用の持続的な安定を図るほか、企業の健全な育成に資する。	・小規模企業共済 123件 ・倒産防止共済 5件 ・中退共 0件 ・中小企業共済165事業所、559口 ・その他（特退共 27件） （火災共済 10件） （自動車共済 13件） （福祉共済 3件） （PL保険 4件） （ビジネス総合保険 7件） （業務災害 3件）	中小事業主	指標 各種共済加入件数 (達成度 107.7 %)	700	754	107.7 %	指標 達成度	700	754	107.7 %	総合評価 A	事業評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標②	中小企業共済以外の共済のPRと推進に検討改善の余地があり、今後も継続してPRを行っていく。
商業団体指導事業	地元中小事業者が抱える様々な経営課題解決に向け、地域活性化、集客力向上につながる魅力あるイベントを実施するほか、地域内の消費拡大と地域経済の活性化を図る。	・森の健康券登録店 56件 ・かき氷街道の実施 参加店数7店	中小事業者	指標 地域通貨券取扱店数 (達成度 140.0 %)	40	56	140.0 %	指標 達成度	40	56	140.0 %	総合評価 A	事業評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足	目標① 廃止	目標②	地域通貨券のみならず地域活性化に繋がる協力店舗の増員に目標を変更した。
関係団体指導事業	各種業界団体・組合の活動をサポートして、事業運営に協力することにより、国・地方公共団体、地域社会への貢献や発展の一助となり、ひいては商工業の活性化に資する。	○額田木材製材業組合 … 役員会3回開催 県外視察研修会実施12名参加 額田材の販路の開拓、山林の安全管理(間伐) 労働災害防止研修安全パトロールの実施、若手会打合せ2回開催、ぬかたふるさとまつり、市民祭(農林業祭)への参加と木材の普及 ○額田繊維小売協同組合 … 第48期通常総会開催、中学校・各小学校・保育園夏服販売及び作業、中学校・各小学校・保育園冬服販売及び作業 ○岡崎食品衛生協会額田分会 … 食の安全、安心をモットーに保健所の指導を得ながら、地区の食品取扱い業者を指導。 ○ぬかたグッディ会 … 商店街ポイントカード事業	額田木材製材業組合(素材、製材業者)13名・額田繊維小売協同組合(衣料品小売業者)4名 岡崎食品衛生協会額田分会(食品取扱い業者)40名・ぬかたグッディ会 6名	指標 各種業界団体・組合の構成人数 (達成度 95.5 %)	66	63	95.5 %	指標 達成度	66	63	95.5 %	総合評価 A	事業評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足	目標① 下げる	目標②	各関係団体の適正な運営・管理を維持するための指導や、有益な情報提供をするなど、継続的な事業実施を進めていく。 又、時代に対応していないポイントカード事業については解散することとし、キャッシュレス対応への移行等推進していく。
街路灯設置・維持管理事業	街路灯の維持管理による商店街の美化によって商店街区の活性化を図る。	街路灯の玉切れ等のチェックなど維持管理に努め、商店街の美化向上に繋げた。 街路灯設置数 38本	地区内事業者	指標 街路灯設置数 (達成度 100.0 %)	38	38	100.0 %	指標 達成度	38	38	100.0 %	総合評価 A	事業評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標②	街路灯のLED化により、電気料の抑制ができていたが、電気料の高騰など課題もあり、事業者への過大な負担増とならないよう、今後も維持管理できるような事業を実施していく。
福利厚生事業	中小・小規模事業者の経営・雇用の持続的な安定を図るため、各種共済制度の普及や従業員の健康診断を実施する。	健康診断助成金手続き(61人) 新春初詣ツアーの実施(31人)	中小・小規模事業者の家族及び従業員	指標 健康診断支援数 (達成度 87.1 %)	70	61	87.1 %	指標 達成度	70	61	87.1 %	総合評価 A	事業評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標②	事業所従業員の健康診断の推進、及び福利厚生と各種共済制度の斡旋を進めていく。
部会・委員会事業	商業部会・工業部会などの業種ごとに資質向上に向けた事業を実施し、参加企業の活性化を図る。	(木材部会) 県外先進事例視察研修 1回 ・岐阜バイオマスパワー … 未利用木材を利用した木質バイオマス発電所 ・県立森林文化アカデミー … 2年制の専門学校 (額田地区観光地化推進協議会) ・連絡調整部会開催 6回 ・岡崎城下家康公夏まつり夏だ！ぬかたのわんぱくまつり2019開催 1回 (商業部会) ・おかざきかき氷街道会議 8回	商業部会員・工業部会員等	指標 各部会・委員会開催回数 (達成度 64.0 %)	25	16	64.0 %	指標 達成度	25	16	64.0 %	総合評価 B	事業評価 B	自己評価 B	調査結果 A	満足度 A	補足	目標① 下げる	目標②	地域活性化を目的とした情報収集の為に視察研修をはじめ額田地区の観光地化に向けた取り組みを進めていく。3年目を迎えるおかざきかき氷街道については、順調に推移していることもあり、会議の開催数は減らしていく。
情報化推進事業	インターネットによる情報化通信技術を活用して、地区内小規模事業者の情報力を高めることにより、販売促進、売上拡大、新規顧客獲得など商工業の活性化に寄与する。	ホームページ更新回数 ・代行分19回 ・商工会分5回	小規模事業者	指標 ホームページ更新回数 (達成度 96.0 %)	25	24	96.0 %	指標 達成度	25	24	96.0 %	総合評価 A	事業評価 A	自己評価 A	調査結果 A	満足度 A	補足	目標① 現行どおり	目標②	適時に情報の提供ができるよう更新作業を行う。

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。